

郡中 進路だより

No.27 令和 4年11月11日
大村市立郡中学校
チーム郡 思いを力に!
文責:進路指導主事 増田弘実

諫早商業高校について

諫早商業高校は1941年開校なので、今年で創立81年目の学校です。大村市内には商業系の高校がないので、商業に関する学科がある公立高校に進学したい人は、この学校を選ぶことになると思います。「情報科」は、以前は諫早商業にだけ設置してありましたが、今は長崎市立長崎商業(情報)にもあります。情報を勉強する学科は他に上五島(電気情報)、長崎工業(情報技術)、佐世保商業(情報マーケティング)、島原商業(情報処理)、壱岐商業(情報処理)があります。

入試について

募集学科・募集定員

学科名	募集定員	前期選抜		後期選抜
		A特色選抜	B文化スポーツ特別選抜	
商業科	80名	40名	3学科合計で 12名以内	募集定員から前期選抜での合格者数を除いた数
情報科	40名	20名		
国際コミュニケーション科	40名	20名		

通学区域は県全域なので、学区外合格者の設定はありません。

前期選抜の選抜方法

選抜区分	検査の方法	各検査項目の比重	
		調査書等	面接
A特色選抜	面接	7	3
B文化スポーツ特別選抜	面接	7	3

後期選抜の選抜方法

	各検査項目の比重			各教科の配点				
	調査書等	学力検査	面接	国語	社会	数学	理科	英語
全学科	3	6	1	100	100	100	100	100

※国際コミュニケーション科では英語の点数が2倍になる傾斜配点が行われていましたが、今年度入試では傾斜配点がかかりません。

※国際コミュニケーション科での面接で、英語による面接は今年度はありません。

各学科について

商業科

1年次は「商品やサービスが届くまでの仕組み」「コミュニケーションの取り方」「企業が守らなければならないルール」などビジネスの基礎知識について学びます。また、「お金の記録や利益の計算方法」、働く上で必要不可欠な「パソコンの入力や文書の作成、表やグラフの活用方法」などについて基礎的な知識・技術を学んでいきます。

2年次は「商品が売れる仕組み」について学んだり、「企業のお金の使い方につい

て様々な角度から考える力」を身につけたり、「世の中の仕組みや仕事を効率的に進めるための考え方」について学んだり、「人を雇うことや教育すること、新しいビジネスを創造すること」など、専門的な経営者の視点からビジネスを学んでいきます。3年次は1・2年次に学んだ知識・技術を実践事例などを用いた授業や企業との協働授業などを通じて実践力を身につけていきます。実際のビジネスでおこる「生きた課題」について、情報を活用するスキルや企業の方々とのミーティングやアイデアの提案方法など、問題解決に必要なスキルを身につけることができます。また、進路に必要な授業を選択し、進路実現に向けてサポートを受けながら学習することができます。

情報科

県内で最初に設置された情報の専門学科であり、国家試験の合格者・合格率ともに全国的に高い水準を誇っています。

国家試験である基本情報処理技術者試験対策の学習を通じて、情報分野についての幅広い知識・技術を習得できます。

3年次には実習中心の授業を行い、アプリケーション開発技術(システム開発、アプリ開発など)を身につけます。選択授業により、専門分野まで深く学習することができます。

国際コミュニケーション科

英語2名と中国語1名のALTが常勤し、外国人講師との少人数授業が受けられます。2年生から、韓国人講師による「韓国語」か専門の学科の先生による「情報」の授業が選択できます。

大学との連携講座・スピーチコンテスト・インターナショナルデイ・留学・オーストラリア語学研修・上海中国語研修・釜山韓国語研修など、多様な語学学習・国際交流に参加する機会があります。オーストラリアホームステイ研修は1年おきに行っています。

STEP英検や中国語検定、韓国語能力検定など社会で通用する資格を取得し、進学と就職と幅広い進路選択に対応しています。

制服が替わります



来年4月から、制服が替わります。詳細については諫早商業高校のホームページをご覧ください。